

株主の皆様へ

— 第96期[中間期] —

株 主 通 信

2015年4月1日～2015年9月30日

おかげさまで

あすか製薬発足10周年

この先の輝く未来へ



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第96期前半（2015年4月1日から2015年9月30日）の事業概況をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社グループは、中期経営計画「ASKA PLAN 2015」に基づき、対処すべき課題に取り組んでおります。

医薬品事業に関しましては、本年8月に、当社としてはオーソライズド・ジェネリックの第二弾となる、カムシア配合錠LD・HD「あすか」の事業化契約を武田薬品工業株式会社と締結しました。本剤は、2014年9月に発売されたカンデサルタン錠「あすか」と同様に先発品と原薬、添加物、製造方法が同等であるオーソライズド・ジェネリックであり、幅広い医療ニーズにお応え出来る医薬品であります。オーソライズド・ジェネリック市場の普及・定着を図ることにより、当社のジェネリック事業の製品ラインナップ拡大とプレゼンス向上につなげていきたいと考えております。さらに当社は、本年10月より、抗甲状腺剤メルカゾールおよびプロバジールの製造販売承認を中外製薬株式会社から承継し、製品の情報提供活動を開始しました。当社の強みである甲状腺領域での製品ラインナップを拡充することで、同領域におけるスペシャリティファーマとしての確固たる地位を追求してまいります。

研究開発に関しましては、プロゲステロン腔用坐剤AKP-008および消化管ホルモン分泌抑制剤AKP-007の製造販売承認に向け準備中です。

今後も売上拡大を目指す一方で、原価低減や費用の圧縮に取り組み、収益体質の向上に努めてまいります。

おかげさまで、あすか製薬は本年10月1日に発足10周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様のご指導の賜物と考えております。

我々は、2020年の創立100周年に向けさらに結束を深め、一丸となって社業発展に邁進する所存であります。今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

2015年11月



代表取締役社長

山口 隆

目次

株主の皆様へ	1	主要製品	7
営業の概況	2	会社概要	8
財務ハイライト（連結）	3	株式の概況	9
中間連結財務諸表	4	株式に関するお知らせ	10
トピックス	5		

当中間連結会計期間の業績は、売上高211億7百万円（前年同期比9.0%減）となりました。利益につきましては、売上高減少の影響等により、営業利益5億6百万円（前年同期比52.6%減）、経常利益6億8千8百万円（前年同期比41.5%減）、親会社株主に帰属する中間純利益3億9千5百万円（前年同期比52.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①医薬品事業

主力品の売上高を見ると、オーソライズド・ジェネリックカンデサルタン、LH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤リュープロレリンが引き続き増加したほか、甲状腺ホルモン剤チラーヂンや緊急避妊剤ノルレボ等も堅調に推移しました。一方、昨年9月末の経皮吸収型鎮痛消炎剤セルタツチの販売終了およびセオリアファーマ株式会社との物流業務終了に伴う売上減少（合計32億8千4百万円）があったこと等から、売上高は189億2千4百万円（前年同期比10.9%減）、セグメント利益は14億6千万円（前年同期比24.7%減）となりました。

②その他

その他事業の売上高は、21億8千2百万円（前年同期比11.9%増）、セグメント利益は1億2千4

百万円（前年同期比10.3%増）となりました。その他事業では、動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等を展開しておりますが、動物用医薬品分野のアミノ酸飼料添加物の売上が引き続き増加しました。

当中間連結会計期間における研究開発費総額は、18億2千8百万円であります。

また、当中間連結会計期間における設備投資額は12億7千9百万円で、その主なものはいわき工場の生産設備であります。

今後の医薬品業界は、引き続き厳しい環境が予測されます。

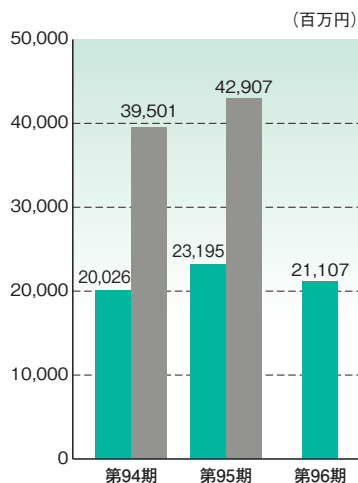
当社は企業価値の最大化を図るため、今後も改革を緩めず効率的経営に努めてまいります。

また、株主様はもとより、広くステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図り、企業情報を積極的かつ公正に開示するようIR活動を推進してまいります。

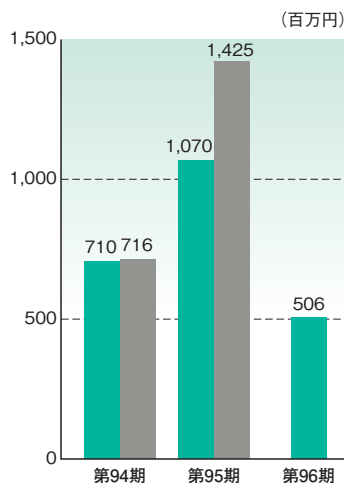
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト（連結）

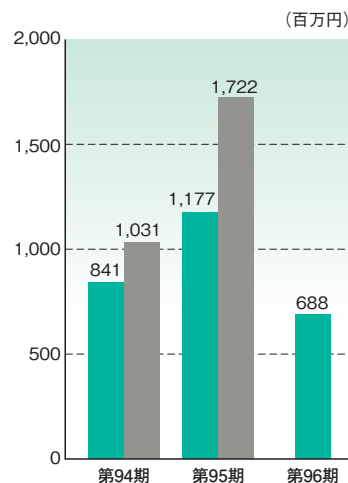
売上高 中間 通期



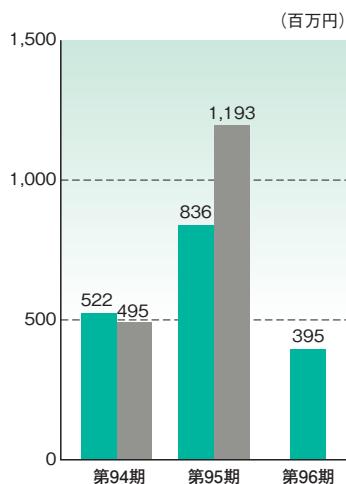
営業利益 中間 通期



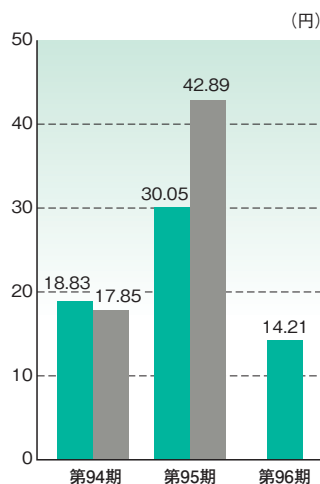
経常利益 中間 通期



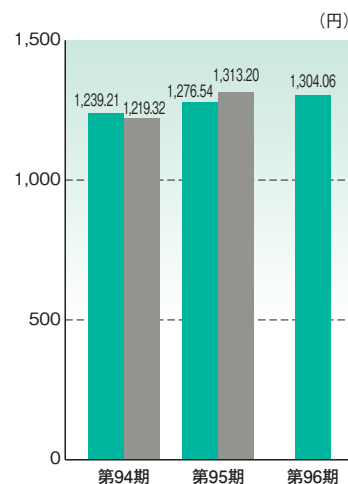
親会社株主に帰属する当期純利益 中間 通期



1株あたり当期純利益 中間 通期



1株あたり純資産額 中間 通期



(注)当中間期末の自己資本比率は62.9%です。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前年度末 2015年3月31日現在	当中間期末 2015年9月30日現在
資産の部		
流動資産	32,190	29,358
現金及び預金	6,724	4,925
受取手形及び売掛金	8,483	9,468
有価証券	2,850	150
その他	14,131	14,814
固定資産	26,741	28,409
有形固定資産	13,103	13,728
無形固定資産	543	1,971
投資その他の資産	13,094	12,710
投資有価証券	9,244	8,574
その他	3,849	4,135
繰延資産	1	—
資産合計	58,933	57,768
負債の部		
流動負債	14,874	13,374
固定負債	7,481	8,024
負債合計	22,355	21,398
純資産の部		
株主資本	34,026	34,237
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	34,447	34,648
自己株式	△ 2,464	△ 2,454
その他の包括利益累計額	2,550	2,110
その他有価証券評価差額金	2,834	2,384
退職給付に係る調整累計額	△ 283	△ 273
非支配株主持分	—	21
純資産合計	36,577	36,369
負債純資産合計	58,933	57,768

中間連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間期 2014年4月 1日から 2014年9月30日まで	当中間期 2015年4月 1日から 2015年9月30日まで
売上高	23,195	21,107
売上原価	14,374	12,732
売上総利益	8,820	8,375
返品調整引当金繰入額	6	△ 2
差引売上総利益	8,813	8,377
販売費及び一般管理費	7,743	7,871
営業利益	1,070	506
営業外収益	218	243
営業外費用	110	61
経常利益	1,177	688
特別利益	58	—
特別損失	73	—
税金等調整前中間純利益	1,162	688
法人税等	281	271
中間純利益	880	417
非支配株主に帰属する中間純利益	44	21
親会社株主に帰属する中間純利益	836	395

中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前中間期 2014年4月 1日から 2014年9月30日まで	当中間期 2015年4月 1日から 2015年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,863	△ 3,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	247	△ 2,693
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 244	1,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	1,866	△ 4,499
現金及び現金同等物の期首残高	6,318	9,574
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,185	5,075

◆ あすか製薬発足10周年

2005年10月1日、旧帝国臓器製薬株式会社と旧グレラン製薬株式会社の合併により当社が誕生し、本年10月1日をもって発足10周年を迎えました。

当社は、発足以来「先端の創薬を通じて、人々の健康と明日の医療に貢献する」という経営理念に向けて、全従業員が一丸となってまい進してまいりました。これからも重点3領域(内科・産婦人科・泌尿器科)に特化した事業活動を行い、新薬およびオーソライズド・ジェネリック等の医療ニーズに合致した医薬品をバランス良く提供することで、2020年の創立100周年に向けて、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

発足10周年記念事業として、10月3日(土)に当社川崎事業所において「あすかまつり2015」を開催し、今までの活動を支えてくださった地域住民の方々に感謝をお伝えしました。あわせて、当社の生産工場が福島県いわき市にあることから、復興支援を目的に福島物産展等のイベントを開催しました。当日は、約1,300名の方にご来場いただき、大盛況のうちに終了しました。



◆ 高血圧症治療剤「カムシア配合錠 LD・HD『あすか』」に関する事業化契約締結

当社と武田薬品工業株式会社は、本年8月25日付で、高血圧症治療剤「カムシア配合錠 LD・HD『あすか』」に関する事業化契約を締結しました。

本剤は、先発品である武田薬品工業株式会社の「ユニシア配合錠」と、原薬や添加物、製造方法が同等のオーソライズド・ジェネリック(Authorized Generic: AG)です。現在12月の薬価収載に向けて準備を行っています。

昨年9月に日本で初めて他社に先行して発売したAGであるカンデサルタン錠「あすか」は、医療関係者の皆様より高い評価を頂いています。当社AG第二弾となる本剤の発売を通じて、患者様や医療関係者の皆様の幅広いニーズに引き続き対応してまいります。

◆ 抗甲状腺剤「メルカゾール」「プロパジール」の販売移管・製造販売承認承継

当社は、本年10月1日付で、抗甲状腺剤「メルカゾール」および「プロパジール」の2剤について、中外製薬株式会社から製造販売承認を承継し、製品情報の提供・収集・伝達に関する業務を開始いたしました。

承継した2剤は、甲状腺機能亢進症の標準治療薬であり、多くの患者様にご使用いただいております。また、当社は長年に



抗甲状腺剤
「メルカゾール錠5mg」「メルカゾール錠10mg」



抗甲状腺剤
「プロパジール錠50mg」

わたり、甲状腺機能低下症の治療薬である「チラーゼン」を通して、甲状腺疾患治療に貢献をしてまいりました。甲状腺機能の低下症と亢進症治療薬の両剤の情報活動を行うことで、今後も甲状腺領域でのプレゼンスを高め、スペシャリティファーマーとしての社会的責任を引き続き果たしてまいります。

◆「女性活躍推進室」新設

当社は、本年4月、女性社員のキャリア形成を支援し、さらなる活躍の推進を図ることを目的に、女性活躍推進室を新設しました。

活動の皮切りとして、全従業員を対象とした社内説明会を実施し、女性活躍推進への取り組みに対する理解の浸透を図りました。当社は、今後とも女性一人ひとりがやる気・やりがい高め、積極的に業務に取り組み活躍出来る環境づくりと企業風土の醸成を目指してまいります。



◆ 新製品発売 ～新しくラインナップに加わりました～



高血圧症・狭心症治療薬 持続性Ca拮抗薬
アムロジピンOD錠10mg「あすか」



抗血小板剤
クロピドグレル錠25mg・75mg「AA」



前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤
ナフトビジルOD錠25mg・50mg・75mg「あすか」
ナフトビジル錠25mg・50mg・75mg「あすか」

◆ 研究開発の状況(2015年11月現在)

開発コード/領域・効能					
	Ph I	Ph II	Ph III	申請・承認	備考
AKP-007(消化管ホルモン分泌抑制剤) 内分泌・消化器領域				申請	自社技術による 付加価値製剤
L-105(リファキシミン) 肝性脳症		Ph II / III			Alfa Wassermann S.p.A. (イタリア)より導入
AKP-008(黄体ホルモン(プロゲステロン)剤) 生殖補助医療における黄体補充(腔用坐剤)				申請	Allergan plc (アイルランド)より導入
CDB-2914(選択的プロゲステロン受容体調節剤) 子宮筋腫		Ph II			Laboratoire HRA Pharma,SA (フランス)より導入
AKP-501(遺伝子組換え卵胞刺激ホルモン(rFSH)) 不妊症	Ph I				JCRファーマ株からの 導入および共同開発

主要製品

●医療用医薬品



持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤
カンデサルタン錠2mg・4mg・
8mg・12mg「あすか」



高脂血症治療剤
リビディル錠53.3mg・80mg



前立腺癌治療剤
ビカルタミド錠80mg「あすか」



経口避妊剤
アンジュ21錠・28錠



甲状腺ホルモン剤
チラーヂンS錠12.5μg・25μg・
50μg・75μg・100μg



高血圧症・狭心症治療薬 持続性Ca拮抗薬
アムロジピンOD錠2.5mg・5mg・10mg「あすか」
アムロジピン錠2.5mg・5mg・10mg「あすか」



LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤
リュープロレリン酢酸塩注射用キット
1.88mg・3.75mg「あすか」



緊急避妊剤
ノルレボ錠0.75mg



プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールNa錠
10mg・20mg「AA」



消化性潰瘍・胃炎治療剤
アルタットカプセル37.5mg・75mg、
アルタット細粒20%



前立腺肥大症・癌治療剤
プロスター錠25
徐放性前立腺肥大症治療剤
プロスターL錠50mg



更年期障害治療剤
メノエイドコンビパッチ

●動物用医薬品



注射用血清性腺刺激ホルモン
動物用セロトロピン



犬慢性心不全用持続性ACE阻害剤
リスミナル錠
1mg・2.5mg・5mg



豚・鶏呼吸器疾患治療剤
アイブロシンプラス-10・
50



ヨウ素系殺菌消毒剤
ボリアップ16

会社の概要		
社名	あすか製薬株式会社	
設立	1929年6月28日 (創立1920年6月16日)	
資本金	11億9,790万円	
主な事業内容	医薬品、動物用医薬品、医薬部外品、食品および医療機器等の製造・販売ならびに輸出入	
主な事業所	東京都港区芝浦二丁目5番1号	
本業所	川崎事業所（神奈川県川崎市）	
工場	いわき工場（福島県いわき市）	
支店	札幌支店、東北支店、東京支店、横浜支店、千葉・埼玉支店、北関東支店、甲信越支店、名古屋支店、京都支店、大阪支店、中国・四国支店、福岡支店	
従業員数	808名（9月30日現在）	

子会社			
会社名	資本金 百万円	当社の 議決権比率 %	主要な事業内容
㈱あすか製薬メディカル	200	100	臨床検査・試験業務・医療機器販売業務等の受託、医薬品原材料等の販売 健康食品等の販売 清掃・警備等の受託、保険代理店
あすかActavis製薬㈱	345	55	医薬品の開発、販売ならびに輸出入
あすかアニマルヘルス㈱	100	100	動物用医薬品、飼料および飼料添加物などの製造、販売ならびに輸出入

役員（2015年10月1日現在）			
役員	代表取締役社長 (全社統括)	山口	隆
	専務取締役 (社長補佐、管理本部長)	丸尾	篤嗣
	取締役常務執行役員 (マーケティング本部長、研究開発担当、信頼性保証担当)	加藤	和彦
	取締役常務執行役員 (営業統括)	川原	真幸
	取締役 (社外取締役)	上田	栄治
	取締役 (社外取締役)	吉村	泰典
	監査役	小泉	直之
	監査役	大竹	充
	監査役 (社外監査役)	武田	裕二
	監査役 (社外監査役)	杉尾	健

執行役員	常務執行役員 (特命事項担当) (あすかActavis製薬㈱取締役)	松葉	昌行
	常務執行役員 (生産本部長)	齋藤	守信
	常務執行役員 (あすかActavis製薬㈱代表取締役社長 兼あすか製薬㈱営業本部流通推進担当)	福井	雄一郎
	執行役員 (経営企画担当)	村上	誠
	執行役員 (研究開発本部長)	蓮見	幸市
	執行役員 (特命事項担当)	木村	孝一
	執行役員 (特命事項担当) (㈱あすか製薬メディカル代表取締役社長)	熊野	郁雄
	執行役員 (営業本部長)	寺本	裕国

株式の概況 (2015年9月30日 現在)

株式の状況

■発行済株式の総数	30,563,199株
■株主数	4,686名

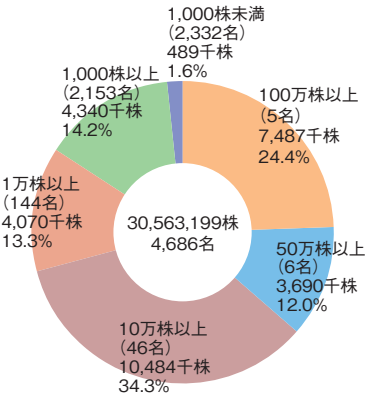
大株主の状況 (上位10位)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
武田薬品工業株式会社	2,204	7.7
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,100	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,058	3.7
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	1,017	3.5
山口 隆	914	3.2
あすか製薬従業員持株会	667	2.3
株式会社ヤマグチ	556	1.9
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	530	1.8
日本生命保険相互会社	522	1.8
トーア再保険株式会社	500	1.7

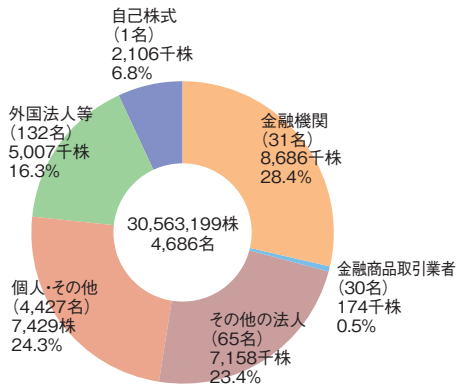
(注) 1. 当社は自己株式を2,106,434株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式の分布

■所有株数別



■所有者別



◆ 配当金を配当金領収証でお受取りの株主様へ

より安全で、迅速な配当金のお受取り方法として、次のいずれかをお勧めいたします。
詳細は、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

配当金を銀行口座で受取りたい

登録配当金受領口座方式 または 個別銘柄指定方式

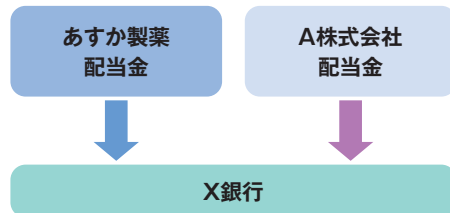
登録配当金受領口座方式

ご所有の全ての銘柄の配当金を1つの銀行（※）口座でお受取りいただけますので、配当金をまとめて管理したい株主様に便利です。

お取引の証券会社のうち1社にお申し出いただくことで、全ての銘柄の配当金を、同一銀行口座でお受取りいただけます。

※ゆうちょ銀行は、指定出来ません。

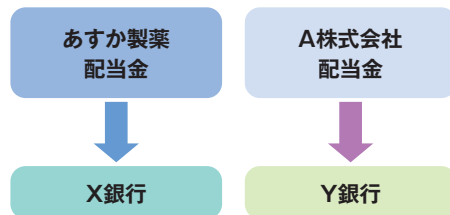
※一部の銘柄だけ別の銀行口座や別の方式を指定することは出来ません。



個別銘柄指定方式

株式をご所有の銘柄ごとに銀行口座を指定して、配当金をお受取りいただけます。

※ゆうちょ銀行も指定出来ます。



配当金を証券会社の口座で受取りたい

株式数比例配分方式

配当金を証券会社の口座で管理したい株主様に便利です。複数の証券会社であすか製薬株式をご所有の場合でも、証券会社ごとのご所有株式数に応じて、配当金をそれぞれの証券会社の口座で按分してお受取りいただけます。お取引の証券会社のうち1社にお申し出いただくことで、株主様のご所有の全ての銘柄についてお手続き出来ます。

また、2014年1月から開始した「NISA（少額投資非課税制度）」（※）において、配当金等を非課税とするには、本方式（株式数比例配分方式）を選択していただく必要があります。

ただし、ご所有の株式の一部が特別口座で管理されている場合、またはご所有の株式の一部が、本方式を採用していない証券会社にご預託の場合には、本方式が適用されず、非課税とはなりませんのでご注意ください。



※NISA（少額投資非課税制度）とは

- ・NISA口座で購入した上場株式等の配当金および売買益等が5年間非課税になる制度です。
- ・非課税投資枠は、新規購入額で年間100万円（最大500万円）で未使用枠の翌年以降の繰越は出来ません。
- ・すでにご所有の上場株式等は対象になりません。

【お手続き・お問い合わせは…】

配当金の口座受取りに関するご相談は、お取引の証券会社等（口座管理機関）にお申し出ください。

●株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120 (232) 711 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.aska-pharma.co.jp/invest/index.html
公 告 の 方 法	(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4514

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセス出来ます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセス出来ます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00～17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com

●株式に関する手続きについて

お手続き、ご照会等の内容	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座*の場合
・単元未満株式の買増・買取請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	お取引の証券会社等にお問い合わせください。	三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ ・特別口座に関するお問い合わせ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120 (232) 711 (通話料無料) http://www.tr.mufig.jp/daikou/	

特別口座* 株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)に預託していなかった株券の株主様の権利を保全するために、三菱UFJ信託銀行に開設した口座です。
特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことが出来ませんのでご注意ください。

●ご案内：少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



あすか製薬株式会社

本 社 〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL.03 (5484) 8361(代) FAX.03 (5484) 8351
<http://www.aska-pharma.co.jp/>

